

年間指導計画例

月	記述期間	題材名	題材のねらい	学習目標	主な教材	主な学習活動	学習指導要領の内容															
							A表現						B鑑賞				(共通事項)				内容の取扱い	
							(1)歌唱			(2)器楽			(3)創作		(1)鑑賞		音楽を形づくっている要素					
							ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	イ	ウ		ウ
4	5	6	7	4	歌詞に込められた思いを感じ取り、ふさわしい表現を工夫しよう	メッセージ性のある歌詞の内容を理解し、既習の発声の基本を生かして、曲にふさわしい歌い方や個性豊かな歌唱表現を創意工夫する	・曲想と歌詞の内容を理解し、曲にふさわしい発声や言葉の発音の技能を身に付ける ・個性豊かな歌唱表現を創意工夫する ・メッセージ性のある歌詞を歌うことを楽しみながら主体的に取り組む	Born This Way 糸 音楽に関する知的財産権＝著作権	・歌詞に込められているメッセージを正しく理解する ・発声の基本を振り返る ・曲にふさわしい歌い方や表現を考える ・著作権を理解する	○	○	○	○	○	○							(1) (2) (4)
				4	楽譜に示された作曲者の意図を読み取って表現を工夫しよう	作曲者による詳細な演奏上の指示の意図を理解し、歌詞の内容にふさわしい歌い方や個性豊かな歌唱表現を創意工夫する	・曲想と歌詞の内容を理解し、楽譜に示された作曲者の意図を歌唱に反映し、日本語の特性を考慮して曲にふさわしい発声の技能を身に付ける ・個性豊かな歌唱表現を創意工夫する ・日本語の特性を考慮して歌唱表現することに主体的に取り組む	からたちの花	・作曲者の指示の意図を理解し、歌詞の内容を理解する ・日本語の発音を生かした発声を身に付ける ・曲にふさわしい歌い方や表現を考える	○	○	○	○	○								(1) (2) (4)
				4	手本の歌唱をよく聴いてまねして覚え、篠笛の演奏に生かそう	篠笛の歌唱をよく聴いてまねして覚えることで、旋律やリズムの雰囲気を感じ取って曲にふさわしい奏法を身に付け、さらに手拍子や足踏みの唱歌も加えて、個性豊かな器楽表現を創意工夫する	・唱歌から曲の雰囲気を感じ取って曲にふさわしい奏法を身に付ける ・個性豊かな器楽表現を創意工夫する ・唱歌を通して篠笛のよさを感じ取りながら器楽表現することに主体的に取り組む	鼓動の舞 秋の宵	・篠笛や手拍子や足踏みの歌唱を理解する ・篠笛を吹く技能を身に付ける					○	○	○						(1) (2) (4)
				6	平家の語りに挑戦し、平家の特徴を感じ取ろう	琵琶の伴奏で語る音楽作品である平家の語りに挑戦することで、日本音楽の特徴について理解を深める	・日本の伝統音楽の特徴を理解して、平家の曲節のうち口説と中音の模範演奏を聴いて語りのまねをする ・平家の音楽表現の共通性と固有性を考える	平家 日本の伝統音楽	・日本の伝統音楽の特徴を理解する ・平家の曲節から口説と中音を語る ・平家における琵琶と語りとの関係を考える									○	○	○	○	(1) (2) (3) (4)
				4	言葉の美しい響きを感じながら、拍の流れの流れて歌おう	イタリア語の発音や曲にふさわしい発声とともに、8分の6拍子特有のリズムを意識して個性豊かな歌唱表現を創意工夫する	・イタリア語の発音とベルカント唱法を身に付ける ・8分の6拍子特有のリズムを意識して個性豊かな歌唱表現を創意工夫する ・イタリア語の特性とそれにふさわしい発声、8分の6拍子の歌唱表現に主体的に取り組む	うつろの心 愛の喜び イタリア語の発音	・イタリア語の発音とベルカント唱法を理解する ・8分の6拍子を理解する	○	○	○	○	○								(1) (2) (4)
				4	ギターのおさまたま奏法を学び、曲の雰囲気合った表現を工夫しよう	(Stand By Me) で用いられているコードをギターで弾き、ストロークとリズムの関係を学んで、ギターアンサンブルや弾き語り、個性豊かな器楽表現を創意工夫する	・ギターでG、Em、C、D7のコードのポジションを覚え、ストロークでリズムをつくる ・ギターアンサンブルや英語歌詞の弾き語り、個性豊かな表現を創意工夫する ・楽しみながら、ギターアンサンブルや弾き語りの表現に主体的に取り組む	Stand By Me	・コードのポジションを覚える ・ベースラインとメロディーのポジションを覚える ・ギターアンサンブルや弾き語りをする													(1) (2) (4)
9	10	11	12	4	曲の構成やドイツ語の歌詞の内容を理解して、曲想に適した表現を工夫しよう	曲想の異なる2つのドイツ語の曲を、それぞれの曲の特徴を把握しながら効果的に歌い分け、2つの曲の個性豊かな歌唱表現を創意工夫する	・歌詞の内容を理解し、ドイツ語の発音や特有の発声を身に付ける ・それぞれの曲想にふさわしい個性豊かな歌唱表現を創意工夫する	君はまるで花のよう おれは鳥刺し ドイツ語の発音	・ドイツ語の発音と発声を身に付けてリートやオペラのアリアを歌う ・ドイツ語の歌詞の内容及び韻律と旋律の関係を理解する ・曲にふさわしい歌い方や表現を考える	○	○	○	○	○								(1) (2) (4)
				2	オペラ《魔笛》の歴史的背景を理解し、オペラの魅力を感じ取ろう	オペラ《魔笛》において、メルヘンの要素と歴史的背景として啓蒙主義の思想が表れていることを理解し、この作品のよさや美しさを味わって聴く	・オペラ歌手の技量が発揮されるアリアやユーモラスで幸福感にあふれる二重唱を聴いて、そのよさや美しさを味わう ・メルヘンオペラとしての《魔笛》の内容や登場人物と音楽との関係を理解するとともに、歴史的背景として啓蒙主義がこの作品に与えた影響を理解して聴く	オペラ《魔笛》 音楽って何だろう?②社会の大きな変革と音楽家～モーツァルトの場合～	・メルヘンオペラとしての《魔笛》のあらすじを理解する ・歴史的背景としての啓蒙主義やモーツァルトの生きた時代を理解する ・さまざまな性格をもったアリアや二重唱を鑑賞する													(1) (2) (3) (4)
				4	各パートの役割を理解して、バンド演奏を楽しもう	バンドの各パートの役割やリズム、旋律の特徴を理解して、表現上の効果を生かしてバンド演奏を楽しむ	・ピアノパートの弾き方を身に付けたり、ギターのタブ譜の読み方を理解したりして、各パートの役割を理解する ・バンド演奏でのバランスのよい響きを実現する技能やバンド演奏の特徴や表現上の効果を生かして演奏する技能を身に付ける ・個性豊かなバンド演奏での器楽表現を創意工夫する	ばらの花	・ピアノパートの弾き方やギターのタブ譜の読み方を理解する ・各パートをよく聴き合って、バンド演奏での音量バランスを考える ・バンドならではの表現上の効果を生かして演奏する													(1) (2) (4)
				2	ポピュラー音楽の魅力を探求しよう	ポピュラー音楽のメロディーやリズム、コード進行に注目して、自分の好きなポピュラー音楽の魅力に深く迫る	・使われている音階やメロディーのメー、メロディーとコードの関係を理解する ・リズムの変化とそれに伴う雰囲気の変化、曲の構成との関係を理解する ・コード進行の特徴を理解する ・メロディー、リズム、コード進行などの視点から、自分の好きなポピュラー音楽の魅力他者に説明する	音楽って何だろう?①ドクター・キャピタルによるポピュラー音楽探求	・メロディーの特徴を理解する ・リズムの特徴を理解する ・コード進行の特徴を理解する ・自分の好きなポピュラー音楽の魅力を他者に紹介する													(1) (2) (3) (4)
				6	個性豊かに表現を工夫しながら音楽をつくろう	朗読、演劇、映像などに、場面のイメージに合ったサウンド系のBGMやメロディー系のBGMをつくって付ける	・音楽材、サウンドピース、メロディーの骨格を表したいイメージと関わらせて創作する ・さまざまな音楽材を重ねたり、音楽を形づくっている要素を変化させて変奏する ・個性豊かな創作表現を工夫してBGMをつくる	BGMをつくろう	・朗読、演劇、映像などからBGMを付ける対象を選び、どの場面のBGMをつくるかを決める ・サウンド系のBGMもしくはメロディー系のBGMをつくる ・つくったBGMを発表し、意見交換する													(1) (2) (4)
				4	斬新なリズムと響きによる表現を感じ取ろう	ストラヴィンスキーのバレエ《春の祭典》にみられる新しい音楽表現を理解してその斬新さを味わうとともに、初演時の批評を読んで、当時の人々の反応について考える	・《春の祭典》の変拍子を想起させるようなアクセントの使い方や多調性を理解し味わう ・バレエの理解を深め、初演時の批評を通して、当時の人々の反応について考える	音楽史上の重大事件となった《春の祭典》 音楽史年表	・バレエ音楽について理解する ・《春の祭典》の冒頭部分のリズムと和音を理解する ・4分の2拍子を意識しながら不規則に付けられたアクセントの効果を考えて冒頭のリズムを演奏する ・E7とEの和音を同時に演奏して、その響きを感じ取る													(1) (2) (3) (4)
				4	フランス語の歌詞の内容を理解して、曲想にふさわしい表現を工夫しよう	フランス語の発音や曲にふさわしい発声とともに、フランス語の押韻を意識して、個性豊かな歌唱表現を創意工夫する	・フランス語の発音や特有の発声を身に付け、歌詞の押韻について理解を深める ・個性豊かな歌唱表現を創意工夫する ・フランス語の特性を理解し、曲にふさわしい発声や歌唱表現に主体的に取り組む	ロウ人形、音人形 夢のあとに フランス語の発音	・フランス語の発音と発声を身に付けてシャンソンやメロディを歌う ・フランス語の歌詞の内容や押韻を理解する ・曲にふさわしい歌い方や表現を考える	○	○	○	○	○								(1) (2) (4)
				2	日本各地の民俗芸能の特徴を理解し、その魅力を味わおう	日本各地の地域社会の中で伝承される民俗芸能の特徴を理解し、それぞれのよさや地域にとっての意味や価値を考える	・民俗芸能と民謡との違いを理解する ・各地の民俗芸能の特徴を理解する ・住んでいる地域の民俗芸能を調べてその魅力を他者に伝える	日本各地の伝統音楽	・民俗芸能と民謡の違いを理解する ・各地の民俗芸能の特徴を知る ・住んでいる地域の民俗芸能を調べ、その魅力を発表する													(1) (2) (3) (4)
1	2	3	2	2	能の謡に挑戦し、能の特徴を感じ取ろう	能の様式を理解し、《羽衣》の謡に挑戦することで、日本音楽の特徴について理解を深める	・日本の伝統音楽の特徴を理解して、《羽衣》の謡の模範演奏を聴いてまねをする ・能の音楽表現の共通性と固有性を考える	能 日本の伝統音楽	・ツヨ吟とヨウ吟を理解する ・《羽衣》の謡を模範演奏をまねして謡う	○	○	○	○	○								(1) (2) (3) (4)
				2	地域の風土や生活、文化や伝統と、それらが育んだ音楽との関わりを理解し、音楽的視野を広げよう	カメルーンの音楽を、この地域の風土や生活、文化や伝統といった地理的・社会的背景を通して理解することにより、音楽的視野を広げる	・音楽を文化の一部として捉え、さまざまな文化との相互関係を地理的・社会的背景を通して理解する ・さまざまな未知の音楽文化に対する理解を深めることができるよう、音楽的視野を広げることに主体的に取り組む	音楽旅行記 世界をめぐる!アフリカ音楽のDNA～カメルーン～	・音楽と関わるさまざまな文化を理解し、その相互関係の中で音楽が成り立っていることを理解する													(1) (2) (3) (4)
				2	同じ物語を題材とした芸能の特徴を理解しよう	「ラーマ物語」を題材としたさまざまな芸能の特徴を理解するとともに、さまざまな音階の種類とその特徴を理解する	・東南アジアから南アジアにかけての芸能で取り上げられることの多い「ラーマ物語」の内容を理解する ・「ラーマ物語」を題材にする各地域の芸能の音楽表現の共通性と固有性を考える ・用いる楽器や衣装、舞踏などと音楽との関わりに注目しながら、それぞれの音楽のよさや美しさを深く味わう	「ラーマ物語」を題材とした芸能 音楽って何だろう?④音階	・「ラーマ物語」の内容を知る ・各地域の「ラーマ物語」を題材にした芸能の音楽的特徴や、楽器、衣装、舞踏などと音楽との関わりを理解する ・さまざまな音階の種類とその特徴を理解する													(1) (2) (3) (4)
				3	作曲当時の社会背景を理解して、ギター表現を工夫しよう	タブ譜で、コード、ベースライン、メロディーを弾けるようになり、合奏や弾き語りなどで、作曲の背景を理解して曲の雰囲気に合った表現を創意工夫するとともに、音律についての理解を深める	・歌詞の内容を理解し、タブ譜でコード、ベースライン、メロディーをギターで演奏する ・作曲の背景を理解して曲の雰囲気に合った表現を創意工夫する ・ギターや音律の学習に主体的に取り組む	Blackbird 音楽って何だろう?③音律	・タブ譜の読み方を理解する ・コード、ベースライン、メロディーのポジションを覚える ・歌詞の内容を理解する ・曲にふさわしいギターの奏法を身に付ける ・音律について理解を深める													(1) (2) (4)
				5	各声部の動きを聴き合って、美しい響きを意識しながら合唱を楽しもう	各声部の役割、和声的・対位的な動きに注意して、他者との調和を意識して歌う工夫につけ、個性豊かな合唱表現を創意工夫する	・曲想と歌詞の内容を理解し、曲にふさわしい発声や他者との調和を意識して歌う技能を身に付ける ・テクスチュアの変化を考えて、個性豊かな合唱表現を創意工夫する ・物語性のある歌詞や他者との調和を意識して、楽しみながら合唱することに主体的に取り組む	流浪の民	・歌詞の内容や、合唱ならではの他声部との関係を理解して歌う ・各声部の役割やテクスチュアの変化を考えて合唱表現を創意工夫する	○	○	○	○	○								(1) (2) (4)
				2	オペラ《フィガロの結婚》の歴史的背景を理解し、オペラの魅力を感じ取ろう	オペラ《フィガロの結婚》の台本における貴族社会への批判と、フランス革命前夜の当時の社会背景を理解し、モーツァルトがこの作品で実現した音楽表現を味わって聴く	・六重唱や最後のシーンを聴いてそのよさや美しさを味わう ・オペラ《フィガロの結婚》の内容や登場人物と音楽との関係、フランス革命が迫る当時の社会背景などを理解して、このオペラの意味や価値を味わって聴く	オペラ《フィガロの結婚》 音楽って何だろう?②社会の大きな変革と音楽家～モーツァルトの場合～	・オペラ《フィガロの結婚》のあらすじを理解する ・モーツァルトの時代の貴族批判や社会不安を理解する ・さまざまな性格をもった六重唱や最後のシーンを鑑賞する													(1) (2) (3) (4)

観点別評価例

		評価の観点及びその趣旨			月
題材名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	該当 時期	
	(知識・技能) ・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めている。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。	(思考・判断・表現) 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて独自の表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴いたりしている。	(主体的に学習に取り組む態度) 音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		
歌詞に込められた思いを感じ取り、ふさわしい表現を工夫しよう	知識：曲想と音楽の構造や歌詞との関わりとその関わりによって生み出される表現上の効果、言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりやその関わりによって生み出される表現上の効果、様々な表現形態による歌唱表現の固有性や多様性について理解している。 技能：創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、他者との調和を意識して歌う技能、表現形態の特徴や表現上の効果を生かして歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	音色、リズム、速度、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて独自の表現意図をもっている。	発声の基本及び歌詞に込められているメッセージから歌唱表現を創意工夫することに関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	4 5 6 7	4
楽譜に示された作曲者の意図を読み取って表現を工夫しよう	知識：曲想と音楽の構造や歌詞との関わりとその関わりによって生み出される表現上の効果、言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりやその関わりによって生み出される表現上の効果、様々な表現形態による歌唱表現の固有性や多様性について理解している。 技能：創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、表現形態の特徴や表現上の効果を生かして歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	音色、リズム、速度、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて独自の表現意図をもっている。	日本語の発音の特性を生かした発声を身に付けることや、作曲者の意図を理解することに関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。		4
手本の唱歌をよく聴いてまねして覚え、篠笛の演奏を生かそう	知識：曲想と音楽の構造との関わりとその関わりによって生み出される表現上の効果、曲想と楽器の音色や奏法との関わりとその関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。 技能：創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能、他者との調和を意識して演奏する技能、表現形態の特徴や表現上の効果を生かして演奏する技能を身に付け、器楽で表している。	音色、リズム、速度、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて独自の表現意図をもっている。	篠笛や手拍子、足踏みの唱歌を理解して器楽表現を創意工夫することに関心をもち、主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。		4
平家の語りに挑戦し、平家の特徴を感じ取ろう	知識：曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わり、我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解を深めている。	音色、リズム、速度、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて独自の表現意図をもっている。	平家における琵琶と語りとの関係に関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		6
言葉の美しい響きを感じながら、拍の流れののって歌おう	知識：曲想と音楽の構造や歌詞との関わりとその関わりによって生み出される表現上の効果、言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりとその関わりによって生み出される表現上の効果、様々な表現形態による歌唱表現の固有性や多様性について理解している。 技能：創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、表現形態の特徴や表現上の効果を生かして歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	音色、リズム、速度、旋律、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて独自の表現意図をもっている。	イタリア語の発音の特性とそれにふさわしい発声や、8分の6拍子の歌唱表現に関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。		4
ギターのさまざまな奏法を学び、曲の雰囲気合った表現を工夫しよう	知識：曲想と音楽の構造との関わりとその関わりによって生み出される表現上の効果、曲想と楽器の音色や奏法との関わりとその関わりによって生み出される表現上の効果、様々な表現形態による器楽表現の固有性や多様性について理解している。 技能：創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能、他者との調和を意識して演奏する技能、表現形態の特徴や表現上の効果を生かして演奏する技能を身に付け、器楽で表している。	音色、リズム、速度、旋律、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて独自の表現意図をもっている。	ギターでコードやベースライン、メロディーの各ポジションを覚えたり、弾き語りをしたりすることに関心をもち、主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。		4
曲の構成やドイツ語の歌詞の内容を理解して、曲想に適した表現を工夫しよう	知識：曲想と音楽の構造や歌詞との関わりとその関わりによって生み出される表現上の効果、言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりとその関わりによって生み出される表現上の効果、様々な表現形態による歌唱表現の固有性や多様性について理解している。 技能：創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、表現形態の特徴や表現上の効果を生かして歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	音色、リズム、速度、旋律、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて独自の表現意図をもっている。	ドイツ語の発音の特性や、歌詞の内容を理解して歌唱表現を創意工夫することに関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。		9 10 11 12
オペラ《魔笛》の歴史的背景を理解し、オペラの魅力を感じ取ろう	知識：曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解を深めている。	音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて独自の表現意図をもっている。	作品のあらすじや、モーツァルトの生きた時代とその歴史背景を理解することに関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		2
各パートの役割を理解して、バンド演奏を楽しもう	知識：曲想と楽器の音色や奏法との関わりとその関わりによって生み出される表現上の効果、様々な表現形態による器楽表現の固有性や多様性について理解している。 技能：創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能、他者との調和を意識して演奏する技能、表現形態の特徴や表現上の効果を生かして演奏する技能を身に付け、器楽で表している。	音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて独自の表現意図をもっている。	バンド演奏ならではの表現上の効果を生かして演奏することに関心をもち、主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。		4
ポピュラー音楽の魅力を探求しよう	知識：曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解を深めている。	音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて独自の表現意図をもっている。	ポピュラー音楽の魅力やメロディー、リズム、コード進行などの視点から探求することに関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		2
個性豊かに表現を工夫しながら音楽をつくらう	知識：音楽材、音を連ねたり重ねたりしたときの響き、音階や音型などの特徴や構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解を深めている。 技能：創意工夫を生かした創作表現をするために必要な、反復、変化、対照などの手法を活用して音楽をつくる技能、旋律をつくらう、つくった旋律に副次的な旋律や和音などを付けた音楽をつくらうする技能、音楽を形づくっている要素の働きを変化させ、変奏や編曲をする技能を身に付け、創作で表している。	音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて独自の表現意図をもっている。	サウンド系のBGMもしくはメロディー系のBGMをつくることに関心をもち、主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。		6
斬新なリズムと響きによる表現を感じ取ろう	知識：曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解を深めている。	音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて独自の表現意図をもっている。	《春の兆しー乙女たちの踊り》のリズムや和音の特徴を理解したり、当時の人々のこの作品に対する反応を想像したりすることに関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		4
フランス語の歌詞の内容を理解して、曲想にふさわしい表現を工夫しよう	知識：曲想と音楽の構造や歌詞との関わりとその関わりによって生み出される表現上の効果、言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりとその関わりによって生み出される表現上の効果、様々な表現形態による歌唱表現の固有性や多様性について理解している。 技能：創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、表現形態の特徴や表現上の効果を生かして歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	音色、リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて独自の表現意図をもっている。	フランス語の発音や歌詞の内容を理解して、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫することに関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。		4
日本各地の民俗芸能の特徴を理解し、その魅力を味わおう	知識：曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わり、我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解を深めている。	音色、リズム、速度、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて独自の表現意図をもっている。	日本各地の民俗芸能の特徴を理解してその魅力を味わうことに関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		2
能の謡に挑戦し、能の特徴を感じ取ろう	知識：曲想や表現上の効果と音楽の構造の関わり、音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わり、我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解を深めている。	音色、リズム、速度、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて独自の表現意図をもっている。	《羽衣》を謡うことを通して、能の音楽表現の特徴や魅力を感じ取ることに関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	1 2 3	2
地域の風土や生活、文化や伝統と、それらが育んだ音楽との関わりを理解し、音楽的視野を広げよう	知識：曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解を深めている。	音色、リズム、速度、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて独自の表現意図をもっている。	カメルーンの音楽旅行記を読み、地域の風土や生活、文化や伝統と、それらが育んだ音楽との関わりを理解することに関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		2
同じ物語を題材とした芸能の特徴を理解しよう	知識：曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解を深めている。	音色、リズム、速度、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて独自の表現意図をもっている。	アジア各地の『ラーマ物語』を題材にした芸能に関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		2
作曲当時の社会背景を理解して、ギターの表現を工夫しよう	知識：曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景との関わりとその関わりによって生み出される表現上の効果、曲想と楽器の音色や奏法との関わりとその関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。 技能：創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能、表現形態の特徴や表現上の効果を生かして演奏する技能を身に付け、器楽で表している。	音色、リズム、速度、旋律、構成を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて独自の表現意図をもっている。	タブ譜の読み方を理解して、ギターで弾き語りをすることに関心をもち、主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。		3
各声部の動きを聴き合って、美しい響きを意識しながら合唱を楽しもう	知識：曲想と音楽の構造や歌詞との関わりとその関わりによって生み出される表現上の効果、言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりとその関わりによって生み出される表現上の効果、様々な表現形態による歌唱表現の固有性や多様性について理解している。 技能：創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、他者との調和を意識して歌う技能、表現形態の特徴や表現上の効果を生かして歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて独自の表現意図をもっている。	各声部の役割やテクスチャの変化を考えて合唱表現を創意工夫することに関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。		5
オペラ《フィガロの結婚》の歴史的背景を理解し、オペラの魅力を感じ取ろう	知識：曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解を深めている。	音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて独自の表現意図をもっている。	作品のあらすじや、モーツァルトの時代の貴族批判や社会不安を理解することに関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		2